

DAiKO

第67期 報告書

2019 4 .1 — 2020 3.31

大興電子通信株式会社

証券コード：8023

しあわせを追求するICTサービス企業として、 お客さまに寄り添い「新しい価値の創造」を 支援してまいります

大興電子通信株式会社
代表取締役社長

松山 晃一郎



平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

まず、このたびの新型コロナウイルス感染症の拡大により影響を受けられている全ての皆さまに心よりお見舞い申し上げます。

当情報サービス業界では、IoTやAIなど新技術を活用した先進事例が増加するとともに、生産性向上や合理化目的のICT投資を中心に企業のシステム需要が概ね堅調だったことに加え、2019年10月の消費税対応および2020年1月のWindows7サポート終了に伴う更新入替が継続的に発生したことで、旺盛な需要に支えられながら推移いたしました。

このような状況のなか、当社グループでは受注活動の強化と、収入安定化を目的としたストックビジネスの増強に取り組みながら、引き続きサイバーセキュリティ製品「AppGuard®」の拡販ならびにスマートウォッチを活用したウェアラブル事業に注力するとともに、DX（デジタルトランスフォーメーション）推進の一環として、次世代IoTプラットフォーム「VANTIQ」の販売提携を実施するなど、新たなビジネスの拡大策を並行して展開いたしました。同時に、経営資源（技術、ノウハウ、人材、拠点、顧客基

盤）の相互補完と活用によるマーケットの拡大を目的として、デジタル・インフォメーション・テクノロジー株式会社と資本提携および業務提携をいたしました。

また、業界共通の課題でもある技術者を中心とした人材不足への対策として、これまで株式会社DSR（旧株式会社大和ソフトウェアリサーチ、2019年7月社名変更）、株式会社アイデスを取得してきましたが、2019年11月、新たに大協電子通信株式会社を連結子会社化し、工事ビジネスの技術者確保による企業基盤の強化と、相互の事業領域におけるシナジーの創出による企業価値向上をさらに一歩推し進めました。

引き続き、当社グループでは、「お客さま第一」の方針のもと、お客さまが実現したい革新的なテーマに対して、「価値ある仕組」としてのICTサービスの提供を継続するとともに、DXビジネスを推進し、しあわせ（社員の幸せ、お客さまの幸せ、社会の幸せ）を追求するICTサービス企業を目指してまいります。

株主の皆さまにおかれましては、ご理解とご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

お客さまの業務に精通することでコトづくりを提供

マルチベンダー

富士通の大手パートナー

であると同時に、他のメーカーも扱う

マルチベンダー

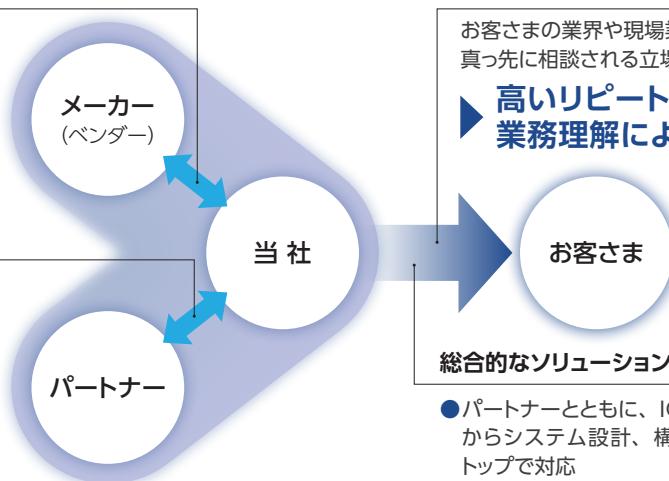
常にお客さまのニーズに合わせた最適な商品・サービスの提供が可能

パートナー基盤

2,700社超

ソリューションパートナー、
民需ソフトパートナー、公共パートナー、
工事パートナー、インフラ系パートナー

信頼に基づく密接なパートナーシップを構築し、互いの強みを融合して強力なソリューションを提供



多様な顧客業務への精通

お客さまの業界や現場業務に精通した主治医として、
真っ先に相談される立場に

▶ **高いリピート率**
業務理解による多面的な提案

総合的なソリューションの提供

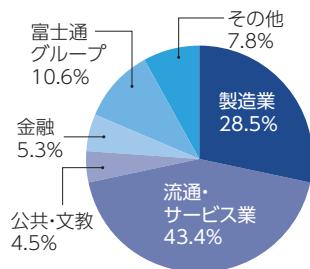
- パートナーとともに、ICTに関するコンサルティングからシステム設計、構築、運用、検証までワンストップで対応
- 富士通グループをはじめ、複数ベンダーの製品・サービスからICTの栄枯盛衰を踏まえ最適解を提示

事業基盤

お客さま企業数は、2万社以上。長年にわたる直接取引を背景に、強固な事業基盤を構築

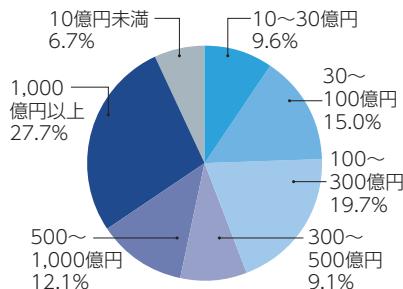
業種別 売上高構成比

- 製造業、流通・サービス業が中心
- 約8割が民間企業



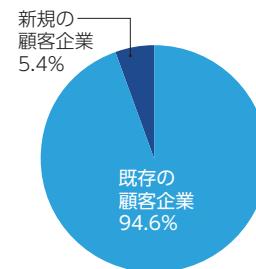
年商規模別 売上高構成比

- 約5割が中堅企業



新規・既存別 売上高構成比

- 既存のお客さまからのリピート受注が9割超=既存顧客に注力



*データはすべて2020年3月期

**個別受注型
生産管理システム**

部品表の一元管理で
ビジネススピードが向上

個別受注生産、多品少量生産を強力に支援する、生産管理パッケージ

rBOM



**専門店向け店舗
システムソリューション**

顧客情報の管理・分析
で売上を向上

専門店向けPOSシステムを中心に、物販店向け在庫管理システムやアプリ向けMDシステムや、店舗のニーズに応える製品をラインナップ

R Retail Focus

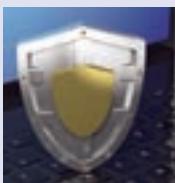


**統合マイナンバー
セキュリティ
ソリューション**

マイナンバーの収集～
廃棄までを一元管理で
安全性を確保

マイナンバーの収集、保管、利用、廃棄までのサイクルを安全に管理するセキュリティソリューション

D's GUARDIAN



**エンドポイント
プロテクション**

猛威を振るサイバー
テロの攻撃を防御

情報資産のセキュリティという重要な課題を解決し、サイバー攻撃の脅威からシステムを防御する新概念のソリューション

AppGuard®



**DAiKO
SOLUTION**

お客様の経営目標達成をご支援するためのこだわりとして、DAiKOは多くの商品・サービスをご用意しています。

DAiKOの強みは、特定の商品・サービスに限定せずに、お客様のニーズに最適なものを選んでご提供できることです。

インフラソリューション

- セキュリティ
企業の情報資産保護をご支援します。
- 通信ネットワーク
様々なコミュニケーション手段をご提案します。
- コンピュータネットワーク
ビジネスの変化や事業の拡大に合わせた拡張性をご支援します。
- クラウド・アウトソーシング
クラウドの活用により、ビジネス・イノベーション加速をご支援します。
- エンジニアリング
情報通信関連の施工から運用保守まで、安心品質をご提案します。



漁協経済システム

●漁協（漁業協同組合）向け販売・購買業務支援システム

漁業従事者と市場を円滑に繋ぐとともに、漁協職員の事務処理を軽減、統一化し、漁協の業務を効率化します。

**クラウド型
情報配信システム**

情報端末と双方向通信し
ワークスタイルを革新

PCや携帯電話、スマートフォンなどの情報端末と双方向通信し、給与明細、在席管理、安否確認などをWEB上で情報配信するシステム

i-Compass



**間接資材
調達支援システム**

調達コスト削減と
調達プロセスを可視化

サプライ品など間接材の購入から納品、検収までを一元管理し、業務の効率化と、調達プロセスの省力化、購買情報の管理をサポートするソリューション

PROCURE SUITE



**電子帳票付与・
データ交換ツール**

注文書発行のコスト削減や
リードタイム短縮を実現

仕入先との EDI（データ交換の電子化）を低コスト・短納期で実現するクラウドサービス

EdiGate POST



**ウェアラブル
ソリューション**

ウェアラブルデバイスと
AIテクノロジーの融合

スマートウォッチから得られるセンシングデータをAI解析し、業務改善、人員配置の効率化、健康管理にまで活用できる先端テクノロジーソリューション

low



(注) AppGuard®は、(株)Blue Planet-worksの商標または登録商標です。

(注) low®は、ミライアプリ(株)の商標または登録商標です。

当社は、新たに加えたグループ会社を含め、徹底した連携強化を図り、事業領域の拡大、売上増進、コスト削減といったグループシナジーを最大化するグループ基盤を構築します。

グループ各社のお客さまと「価値あるしくみ」を創造する。

お客さまの主治医として
トータルサービスを提供



共創

お客さま・パートナー(2700社超)・取引先



■ 2020年3月期の連結業績：

受注高

39,141百万円

(前年同期比 +5.8%)

売上高

41,217百万円

(前年同期比 +16.2%)

営業利益

2,079百万円

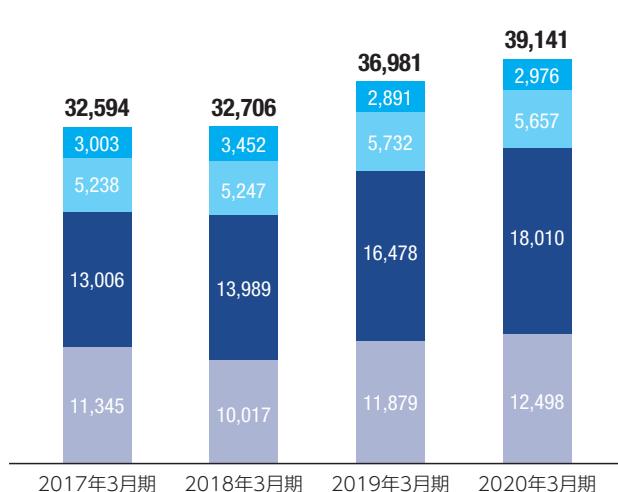
(前年同期比 +107.5%)

■ 事業部門別の状況

受注高の推移

(百万円)

■ 情報通信機器 ■ ソフトウェアサービス
■ 保守サービス ■ ネットワーク工事

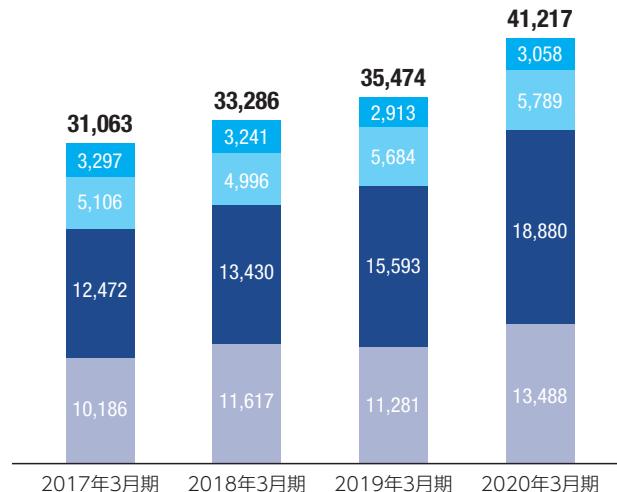


- 富士通グループとの連携強化により、情報通信機器部門が好調 (前年同期比+5.2%)
- ソリューション部門では、民需部門が好調であり、ストックビジネスも増加し伸長

売上高の推移

(百万円)

■ 情報通信機器 ■ ソフトウェアサービス
■ 保守サービス ■ ネットワーク工事



- 情報通信機器部門は、Windows7サポート終了および消費税改正に伴う入替需要が好調
- ソリューション部門では、民需部門が好調なソフトウェアサービス、およびストックビジネスが増加し堅調に推移。M&Aによる子会社が増えた事により売上増加

Performance and Strategy

2021年3月期通期連結業績の見通し

(百万円)

	2020年3月期 実績	前期比 増減率	2021年3月期 予想	前期比 増減率
売上高	41,217	+16.2%	37,000	△10.2%
営業利益	2,079	+107.5%	800	△61.5%
経常利益	2,103	+96.7%	800	△62.0%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,956	△25.7%	500	△74.4%

中期経営構想『D's WAY』

D's WAY 3つの使命

- ① 利益を出し社会に貢献する
- ② 社員が安心して働ける
- ③ お客さまに満足していただける

●D's WAYロードマップ



(注) [SIMQ with P] …会社の基盤となる利益の安定化を実現するため、組織横断で活動するタスクフォース。

会社概要／株式の情報

会社概要 (2020年3月31日現在)

商号 大興電子通信株式会社
証券コード 8023 (東証第二部)
設立 1953年12月1日
所在地 東京都新宿区揚場町2番1号
電話 03(3266)8111(代表)
資本金 19億6,906万8,326円
従業員数 721名

企業集団の状況 ●連結子会社

●大興テクノサービス(株)	東京都台東区上野3丁目3番4号
●大興ビジネス(株)	東京都新宿区神楽坂1丁目1番1号
●(株)AppGuard Marketing	東京都新宿区揚場町2番1号
●(株)DSR	東京都千代田区平河町1丁目2番10号
●(株)アイデス	大阪府大阪市中央区備後町1丁目4番9号
●大協電子通信(株)	大阪府大阪市北区大淀中2丁目8番20号
DAIKO GLOBAL MARKETING CO.,LTD.	100/59 Sathorn Nakorn Tower Room no.4, 29th Floor, North Sathorn Rd., Silom, Bangrak, Bangkok 10500 THAILAND

株式の状況 (2020年3月31日現在)

発行可能株式総数 47,900,000株
発行済株式の総数 13,868,408株
株主数 3,104名

大株主 (上位10名)

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
富士通株式会社	1,866	13.68
株式会社オービック	1,500	10.99
大興電子通信従業員持株会	674	4.95
BNP PARIBAS SECURITIES SERVICES LUXEMBOURG/ JASDEC/FIM/LUXEMBOURG FUNDS/UCITS ASSETS	640	4.69
株式会社ドッドウエル ビー・エム・エス	637	4.67
みずほリース株式会社	517	3.79
成川 武彦	480	3.52
特定有価証券信託受託者 株式会社SMBC信託銀行	300	2.20
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	230	1.69
古我 知史	218	1.60

(注) 持株比率は自己株式(222,652株)を控除して計算しております。

株主メモ

事業年度 4月1日～翌年3月31日
決算期 3月31日
定時株主総会 6月
基準日 3月31日
その他必要があるときは、あらかじめ公告いたします。

配当金受領
株主確定日 3月31日
株主名簿管理人
特別口座の
口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
東京都府中市日鋼町1-1
電話 0120-232-711 (通話料無料)
郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

上場証券取引所 東京証券取引所
公告の方法 電子公告により行います。但し、やむをえない事由により
電子公告をすることができない場合は、東京都において
発行する日本経済新聞に掲載します。

【ご注意】

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

大興電子通信株式会社

〒162-8565 東京都新宿区揚場町2番1号 軽子坂MNビル

TEL 03-3266-8111 (代表)

▶<https://www.daikodenshi.jp/>

